

〔令和三年度〕

第三十七回 吉徳ひな祭俳句賞

入賞作品一覧

株式会社 吉徳

選者吟

奈良ホテルにて選びきし立雛

選句して小学生の雛の句

東京三月炎ゆる人炎ゆる雛

黒田 杏子

一般の部

〔最優秀賞〕

膝そろへ雛見上ぐる姉妹

森山 恵（五五歳 翻訳家）東京都豊島区

〔一席〕

祈りこめ災禍の国に雛飾る

和田千明（六十七歳 無職）和歌山県東牟婁郡

〔二席〕

手を振りし少女のわれや流し雛

穂矢 まりえ（五十六歳 翻訳・評論家）東京都豊島区

あどけなき開戦年のわが雛

片瀬 敬子（八十歳）神奈川県横浜市

【三席】

りゆうぐうの砂や地球に雛飾る

鍛田 美奈子（六八歳 主婦）熊本県熊本市

お雛様あなたも母の忘れ形見

田村 梓月（十七歳 高校二年）東京都・品川翔英高等学校

飾る度雛に似てると祖母が言う

河野 愛実（十七歳 高校二年）東京都・開智日本橋学園高等学校

【四席】

嫁がせて大和に飾る姉妹雛

杉田 百合代（七十一歳 パート保育士）奈良県奈良市

ささやかな雛を飾る古稀の春

安達 美和子（六十九歳 主婦）東京都目黒区

胸の奥秘めし願いをひなに告ぐ

焼山 美羽（十六歳 高校二年）東京都・開智日本橋学園高等学校

ぬるま湯で面拭きやる古雛

近藤 国法（七十九歳 無職）宮城県日南市

雛様の視線を集め茶の稽古

久田 幹子（五十五歳 主婦）神奈川県川崎市

棧俵花桃添えて流し雛

生田 理来（高校一年）東京都・武蔵野大学付属千代田高等学校

ジュニアの部

【最優秀賞】

ひなの間でねむった夢はあつたかい

河辺 春(小学四年) 京都府京都市

【一席】

雛人形飾る我が家にわく歓喜

小林 結菜(中学三年) 青森県・むつ市立大湊中学校

【二席】

ぼんぼりの光で心が暖かい

佐藤 由渚(小学六年) 東京都・葛飾区立幸田小学校

祖父母の家久しぶりだねひな人形

山本 夏帆(中学二年) 東京都・品川翔英中学校

【三席】

おひなさまもつてくれてありがとう

まつむらしの(小学一年) 東京都・葛飾区立幸田小学校

年に一度みんなが輝くひなまつり

小門 七海(中学一年) 東京都・練馬区立開進中学校

町じゅうの心落ち着くひな祭り

辻 漣乃(中学一年) 青森県・むつ市立大湊中学校

ひなまつり見るたびみんな元気です

下村 幸菜（小学五年） 東京都・葛飾区立幸田小学校

和室にて父組み立てるひな人形

北垣内 琉晟（中学二年） 奈良県・五條市立五條東中学校

ひな人形飾る前からわくわくだ

齊藤 華子（中学一年） 東京都・開智日本橋学園中学校

ひな人形家族みんなでおどりだす

松本 里心（小学四年） 東京都・江戸川区立南篠崎小学校

（敬称略）

入賞二四作品・応募総数、四、三八三句

（一般の部）入賞一三作品・応募一、九三〇句

ジュニアの部）入賞一一作品・応募二、四五三句